



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社
コード番号 5476 URL <http://www.koshuha.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大西 功一
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 湖東 彰弘

TEL 03-5687-6025

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	31,696	7.2	472	△37.6	478	△33.4	253	△59.2
23年3月期第3四半期	29,580	42.2	757	—	717	—	620	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 489百万円 (△16.9%) 23年3月期第3四半期 588百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	1.73	—
23年3月期第3四半期	4.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	40,875	18,605	45.5
23年3月期	41,773	18,336	43.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 18,605百万円 23年3月期 18,336百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において9月30日(第2四半期末日)及び3月31日(期末日)を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	5.5	500	△41.3	500	△41.0	400	△51.7	2.73

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	146,876,174 株	23年3月期	146,876,174 株
24年3月期3Q	263,316 株	23年3月期	259,334 株
24年3月期3Q	146,614,644 株	23年3月期3Q	146,634,054 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 第3四半期決算概要	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞からの持ち直し傾向は続いているものの、高水準の円高の継続や欧州債務危機の影響による海外景気の減速懸念、タイ洪水による生産活動への影響など先行き不透明な状況が続き、回復の動きが鈍いまま推移しました。

このような経済環境のもと、当第3四半期連結累計期間の連結業績は売上高31,696百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益472百万円（前年同期比37.6%減）、経常利益478百万円（前年同期比33.4%減）、四半期純利益253百万円（前年同期比59.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔特殊鋼〕

売上数量は東日本大震災の影響や、第3四半期においてタイ洪水の影響等による減少がありましたが、累計では前年同期並みを確保しました。また、原材料価格の上昇に対して販売価格の是正に取り組んだ結果、売上高は23,936百万円（前年同期比6.0%増）となりました。利益面においては売上拡大効果があったものの、製品構成の悪化や労務費、修繕費等の費用増加があり、営業利益は21百万円（前年同期比93.5%減）となりました。

〔鋳鉄〕

期初に震災影響はあったものの、夏場以降、主力のトラック関連や産業機械向けが堅調に推移しました。また、原材料価格の上昇に対して販売価格の是正に取り組んだ結果、売上高は6,233百万円（前年同期比10.4%増）となりました。一方、利益面においては売上拡大効果があったものの、増産による労務費等の費用増加があり、営業利益は418百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

〔金型・工具〕

自動車生産の増加に伴い、第2四半期以降回復傾向となっていた自動車関連向け金型部品の受注がさらに増加し、売上高は1,526百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は32百万円（前年同期比158.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少73百万円、たな卸資産の減少151百万円等による流動資産の減少505百万円、有形固定資産の減少204百万円、投資有価証券の期末時価評価による減少110百万円等による固定資産の減少391百万円により40,875百万円となり、前連結会計年度末に比べ897百万円減少しました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少554百万円、短期借入金の減少328百万円、平成23年度税制改正の成立により、平成24年度から法人税等の税率が変更になることに伴う再評価に係る繰延税金負債の減少294百万円等により22,270百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,166百万円減少しました。

純資産合計は、四半期純利益253百万円の計上による増加、配当金の支払額219百万円による減少、再評価に係る繰延税金負債の減少に対応した土地再評価差額金の増加294百万円等により18,605百万円となり、前連結会計年度末に比べ268百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

円高の継続、欧州の債務危機、海外景気の減速懸念など先行きの見通しが不透明な状況が続いております。当社グループと致しましては、引き続き受注の確保とコスト改善努力により、利益の確保に努めてまいります。

平成24年3月期通期の業績予想につきましては、現時点で平成23年7月29日に公表致しました予想を変更しておりません。また、当期末の配当につきましては、今後の業績動向や経営環境を考慮して検討してまいります。現時点では未定とさせていただきます。配当予想につきましては、業績の見通しを得て、開示が可能と判断した時点でお知らせ致します。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	188	129
受取手形及び売掛金	8,669	8,595
製品	2,578	2,895
仕掛品	5,640	5,070
原材料及び貯蔵品	3,881	3,982
その他	884	662
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	21,828	21,323
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	6,120	6,055
土地	8,507	8,507
その他(純額)	3,768	3,628
有形固定資産合計	18,396	18,191
無形固定資産		
投資その他の資産	86	66
投資有価証券	940	830
その他	554	498
貸倒引当金	△33	△34
投資その他の資産合計	1,461	1,294
固定資産合計	19,944	19,552
資産合計	41,773	40,875

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,993	7,439
短期借入金	5,963	5,635
未払法人税等	93	37
賞与引当金	399	107
その他	2,517	2,892
流動負債合計	16,966	16,112
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	2,370	2,076
退職給付引当金	3,180	3,152
その他の引当金	76	77
その他	841	851
固定負債合計	6,469	6,158
負債合計	23,436	22,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	105	138
自己株式	△33	△34
株主資本合計	17,469	17,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132	74
土地再評価差額金	734	1,028
その他の包括利益累計額合計	866	1,102
純資産合計	18,336	18,605
負債純資産合計	41,773	40,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	29,580	31,696
売上原価	26,269	28,531
売上総利益	3,310	3,165
販売費及び一般管理費	2,553	2,692
営業利益	757	472
営業外収益		
受取配当金	27	26
受取賃貸料	32	29
助成金収入	16	5
その他	88	82
営業外収益合計	164	144
営業外費用		
支払利息	51	43
売上債権売却損	22	24
出向者人件費負担金	30	4
休業費用	25	1
支払補償費	18	20
その他	55	44
営業外費用合計	203	138
経常利益	717	478
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産処分損	37	36
投資有価証券評価損	—	11
ゴルフ会員権評価損	—	0
環境対策費	22	—
災害による損失	—	32
特別損失合計	59	81
税金等調整前四半期純利益	657	398
法人税、住民税及び事業税	55	44
法人税等調整額	△17	101
法人税等合計	37	145
少数株主損益調整前四半期純利益	620	253
四半期純利益	620	253

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	620	253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32	△58
土地再評価差額金	—	294
その他の包括利益合計	△32	235
四半期包括利益	588	489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	588	489
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,571	5,648	1,360	29,580	—	29,580
セグメント間の内部売上高 又は振替高	164	23	18	206	△206	—
計	22,736	5,671	1,378	29,786	△206	29,580
セグメント利益	334	409	12	757	—	757

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,936	6,233	1,526	31,696	—	31,696
セグメント間の内部売上高 又は振替高	164	22	12	198	△198	—
計	24,100	6,256	1,538	31,895	△198	31,696
セグメント利益	21	418	32	472	—	472

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 第3四半期決算概要

平成24年2月3日
日本高周波鋼業株式会社

平成24年3月期 第3四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績(累計)と通期予想

(単位：百万円、%)

摘要	当期 24年3月期 第3四半期	(対前年同期)		前年同期 23年3月期 第3四半期	通期予想 24年3月期
		増減額	増減率		
売上高	31,696	2,116	7.2%	29,580	42,000
営業利益	472	△284	△37.6%	757	500
経常利益	478	△239	△33.4%	717	500
四半期(当期)純利益	253	△367	△59.2%	620	400
設備投資	1,144	464	68.3%	680	1,400
減価償却費	1,320	38	3.0%	1,282	1,760

2. セグメント別売上高・営業利益(累計)

【製品・サービス別】

(単位：百万円)

摘要	当 期		前年同期		増 減	
	24年3月期第3四半期		23年3月期第3四半期		売上高	営業利益
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
特殊鋼	23,936	21	22,571	334	1,364	△313
鋳鉄	6,233	418	5,648	409	585	9
金型・工具	1,526	32	1,360	12	166	19
計	31,696	472	29,580	757	2,116	△284

【海外売上高】

(単位：百万円、%)

	当 期		前年同期		(対前年同期)	
	24年3月期第3四半期		23年3月期第3四半期		増減額	増減率
	売上高	連結売上高比	売上高	連結売上高比		
アジア	3,629	11.5%	3,782	12.8%	△152	△4.0%
その他の地域	79	0.2%	33	0.1%	46	138.8%
計	3,709	11.7%	3,815	12.9%	△105	△2.8%
連結売上高	31,696		29,580		2,116	7.2%

3. 経常利益増減益要因(前年同期比)7.2億円 →4.8億円(▲2.4億円の減益)

(単位：億円)

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
1. 数量・構成	5	1. 原材料価格上昇	6
2. 販売価格	7	2. 労務費増	6
		3. その他	2
計 (A)	12	計 (B)	14
		差引 (A)-(B)	△2